

東金市「発展の序章

新時代創出のエネルギーが満ちる

昭和29年4月、県下13番目の市として東金市が誕生しました。東金町と、福岡村・源村の大部分が合併し、人口3万4681人、世帯数6348戸、面積90平方キロメートルでスタート。商業のまち、農業のまち、林業のまちが一体となって、新たな田園都市への第一歩を踏み出したのです。

水事業の主要工事も完成し、東金市発展の土台が固められました。

市制施行後すぐ、行政、産業、教育の各分野で、市としての基礎づくりが一気に進められました。中学校の統合、道路網の整備、ガス事業、有線放送事業、雄蛇ヶ池浄水場建設等を次々に実施。さらに、世紀の大事業として国営で進められた両総用



八鶴湖と周辺の街並(1955頃) Hakkakuko Lake and surrounding area

鴉ヶ嶺から田園都市・東金へ

東金の市街地のほぼ中央に、海拔60〜70メートルの台地「鴉ヶ嶺」があります。ここには昔、トキが群棲していたとされ、東金という地名は「トキガネ」が変化したともいわれています。この鴉ヶ嶺の美しい自然はそのままに、まちが大きく変化したのは明治維新後のことです。明治4年の廃藩置県、同22年の町村制施行など行政制度の改革により、自治行政の基盤が確立されていきます。そして明治時代に、郵便局、警察署、税務署、高等女学校などさまざまな施設が整備され

ました。明治33年には東金・大網間に房総鉄道が開通し、大正15年には東金・片貝を結ぶ九十九里軌道が敷設されるなど、交通機関も発達しました。昭和に入ると、地方行政機関として山武地方事務所が置かれました。昭和20年代には、簡易裁判所、労働基準監督署、県立病院、商業高校などが次々と設置され、まちは発展へ向けて勢いを増していきます。そして昭和29年の合併で山武郡初の市制が施行され、九十九里平野に田園都市・東金市が誕生しました。

昭和39年 1964年 昭和29年



初代ミス東金が選ばれる(1954) The first Miss Togane
市制施行に華を添える「ミス東金」コンクールを実施。多数の応募者のなかから東金市滝の鶴田エイ子さんが第1位に選ばれました。



堀上に市営住宅20棟が完成(1956) Twenty municipal housing buildings have been completed in
外壁がグリーンの文化住宅は、市民の人気を集めました。入居希望者は非常に多く、棟数の3倍を上回る申し込みがありました。



さくらまつりの仮装行列(1956年頃) Costume parade at the Cherry Blossom Festival
昭和30年代前半のさくらまつりでは、キャラバン隊郡内一周、芸能コンクール、自衛隊楽隊の行進などでまちがにぎわい、最終日には八鶴湖畔で花火大会が催されました。



東金小学校の新校舎竣工(1955) Completion of the new Togane Elementary School
東金小学校の増築工事が行われ、近代的な学校建築様式による白亜の新校舎が完成しました。同年、豊成小学校、東金中学校の増築工事も完了しています。

1954年【昭和29年】	4月	初代市長に能勢剛就任 商工会、観光協会発足 東金市消防団設置 福祉事務所設置 東金市連合青年団発足 東金市公民館一本化 合併後初の市道改修工事(福岡・増穂線)着工
1955年【昭和30年】	9月	福俵駅新設
	10月	特産園芸組合、森林組合発足
	11月	農地交換分合計画を立案
	11月	第三保育所分所(第四保育所)開所
	11月	地下鉄丸の内線一部開通(戦後初)
	11月	第5福竜丸が水爆被爆
1956年【昭和31年】	1月	福岡地区に初の有線放送
	1月	東金市教育研究所設置
	2月	小井戸浄水場完成
	3月	家徳に市営住宅完成
	6月	市営塵埃焼却場が家徳に完成
	10月	第8回国勢調査、人口3万4494人、世帯数6387世帯
1957年【昭和32年】	10月	日本、関税と貿易に関する一般協定(GATT)加盟
	10月	日本初のトランジスタラジオ発売
	10月	神武景気始まる(57年上期)
1958年【昭和33年】	3月	堀上に市営住宅完成
	3月	市営火葬場完成
	5月	丘山中学校を東金中学校に合併第一中学校と改称
	6月	図書館に山武地区教科書センター設置
	7月	第2代市長に布施六郎就任
	10月	市内初の給食施設、正気小学校に完成
	10月	第五(福岡)保育所認可
	12月	ガス事業認可、供給事業具体化によるガスホルダー建設
	12月	水俣病患者の存在が報告され、水俣病が公式に確認
	12月	国際連合に加盟
1959年【昭和34年】	3月	市制施行後、初の市議会議員選挙実施
	3月	上宿に市営住宅完成
	4月	雄蛇ヶ池浄水場完成
	4月	市営ガス供給開始
	7月	公益質屋業務開始

Introduction to the growth of Togane City

In April 1954 Togane City was born in merging of Togane Town, Fukuoka and Minamoto villages. It covered an area of 90 square kilometers, and its population stood at 34,681, with 6,348 households. With the integration of commercial, agricultural and forest industries, the first steps were taken toward the development of a new type of pastoral city.

The city is laying the foundation for all aspects of municipal services, industry, and education. This includes the consolidation of junior high schools, the development of the road network, and a gas industry, the installation of an electric public announcement system, the construction of water treatment facilities and the completion of a water supply system.



第2ガスホルダーが完成(1960)
Completion of the No. 2 gas holder

昭和32年から市営によるガス供給が開始され、昭和35年には第2ガスホルダーが完成しました。



中央公民館が完成(1963)
Completion of the Central Public Hall

内山常治郎市長(当時)が私財を投じて中央公民館を建設し、市に寄贈しました。209坪の館内には、500人収容の大ホール、48畳敷の大広間、応接室、調理室があり、会議や講習会、結婚式などに利用されました。



ヘリコプターを利用した水稲直播栽培事業(1963)
A helicopter is used to sow rice seeds

国による水稲直播試験の対象地として、全国で東金市ほか9か所が選ばれました。市の農業構造改革事業の一環として、種もみを空中から播種する試験を実施。後日、除草剤、防除剤、追肥などのヘリコプター散布も行われました。



中学校の統合完了(1960)
Junior high schools successfully consolidated

市立第二、第三中学校が相次いで竣工し、7つの中学校が3校に統合されました。これにより市制施行による重要施策の一つ、5か年計画として進められてきた中学校の統合が完了しました。



有線放送が業務再発足(1963)
After a period of being out of service, the public announcement system was restarted

老朽化した有線放送施設が改修され、10月に開通。有線放送電話で全市が結ばれました。市の広報活動を効果的に進めるうえでも、当時重要な施設でした。



雄蛇ヶ池浄水場完成(1957)
Completed Ojagaike Water Treatment Plant

水道工事が完成し8月から各戸に給水が行われました。揚水ポンプで山の頂上に水を揚げ、浄水場を通り、自然流下で各家庭に水が流れるしくみでした。



両総用水事業による初通水(1957)
The first water flows in the Ryoso Water Supply Project

八鶴湖と東金城址の裏山を抜け、台方へ至る東金隧道(39号トンネル)が完成し、通水試験が行われました。多くの市民が、利根川の水が初めて台方に届く瞬間を見守りました。



丸山遺跡を発掘(1958)
Excavation of the Maruyama ruins

江戸時代から明治時代にかけて茶畑だった大豆谷丸山の畑地を、トマト栽培のため耕したところ、土器や焼土、鉄滓などが掘り出されました。発掘調査で竪穴住居跡が発見され、出土品から約1500年前の遺跡と考えられてい



スクールバス「青い鳥」(1958)
"Bluebird" school bus

中学校統合に伴い、丘山地区からの遠距離通学者のためスクールバス「青い鳥」が運行されました。

1964年【昭和39年】	10月	社会の動き	有線放送施設改修工事完了
	10月	社会の動き	黒部第4ダム完成
	7月	社会の動き	米英ソ、部分的核実験禁止条約調印
	7月	社会の動き	ケネディ米大統領、テキサス州ダラスで暗殺
	4月	社会の動き	東金電報電話局ダイヤル化
	4月	社会の動き	第二中学校屋内体育館完成
	4月	社会の動き	正気小学校改築工事竣工
	4月	社会の動き	中央公民館完成
	5月	社会の動き	県無形民俗文化財指定に北之幸谷の獅子舞(ばやし)
	5月	社会の動き	県無形民俗文化財指定に東金ばやし(い若会・押堀雷)
	2月	社会の動き	東金電報電話局ダイヤル化
	2月	社会の動き	第一中学校屋内体育館完成
	3月	社会の動き	源小学校に給食施設完成
	3月	社会の動き	交通安全都市宣言
	4月	社会の動き	豊成小学校に給食施設完成
	11月	社会の動き	東京都、世界初の1000万都市へ
	11月	社会の動き	戦後初国産旅客機YS-11誕生
1963年【昭和38年】	12月	社会の動き	農業基本法公布
	12月	社会の動き	大鵬、柏戸、横綱昇進
	2月	社会の動き	公平小学校に給食施設完成
	2月	社会の動き	源小学校に給食施設完成
	3月	社会の動き	交通安全都市宣言
	4月	社会の動き	豊成小学校に給食施設完成
	11月	社会の動き	東京都、世界初の1000万都市へ
	11月	社会の動き	戦後初国産旅客機YS-11誕生

1961年【昭和36年】	12月	社会の動き	日米新安全保障条約調印
	12月	社会の動き	カラーテレビ放送開始
	12月	社会の動き	第二ガスホルダー完成
	1月	社会の動き	丘山小学校に給食施設完成
	1月	社会の動き	し尿処理場完成
	2月	社会の動き	水稲集団防除をヘリコプターで初実施
	7月	社会の動き	ソ連、世界初の有人衛星打ち上げ成功
1960年【昭和35年】	3月	社会の動き	市プロウ組合発足
	3月	社会の動き	市消防組合発足
	4月	社会の動き	第二中学校(現東小)完成
	5月	社会の動き	第三代市長(現内山常治郎)就任
	7月	社会の動き	第三中学校(現正気小)完成により、中学校の統合終了
	9月	社会の動き	第9回国勢調査、人口3万2826人、世帯数6515世帯
1959年【昭和34年】	1月	社会の動き	求名地区給水開始
	1月	社会の動き	「中学校三校案」策定
	4月	社会の動き	八鶴湖公園開設
	5月	社会の動き	東金小学校に給食センター完成
	6月	社会の動き	市イチゴ組合発足
	9月	社会の動き	東金ロータリークラブ誕生
	9月	社会の動き	メイトル法施行
	9月	社会の動き	皇太子明仁親王、正田美智子さん御成婚
	9月	社会の動き	国民年金法公布
	9月	社会の動き	伊勢湾台風で死者行方不明5101人
1958年【昭和33年】	1月	社会の動き	スクールバス「青い鳥」運行
	2月	社会の動き	両総中部土地改良区設立
	4月	社会の動き	市営有線事業発足
	4月	社会の動き	東金商工会議所設立準備会開催
	9月	社会の動き	台風22号により東金小学校校田間分校崩壊、死者2名負傷者1名
	11月	社会の動き	東金小学校嶺南分校新築
	11月	社会の動き	インスタントラーメン登場
	11月	社会の動き	一万円札発行
	11月	社会の動き	東京タワー完成
	11月	社会の動き	国民健康保険法公布
	11月	社会の動き	岩戸景気始まる(〜61年)
1957年【昭和32年】	9月	社会の動き	東金市区長会発足
	9月	社会の動き	南極昭和基地建設開始
	9月	社会の動き	ソ連、世界初の人工衛星打ち上げ成功
	9月	社会の動き	百円硬貨発行